

町長施政方針

基本施策は6つの柱

平成18年度は、公平・公正な町政と、「豊かで町民に優しい、安心・安全で住みよい町づくり」のため、本町の自然環境や人材、文化・スポーツ、公園施設などの財産を有効に活用しながら、「豊かで夢と希望に満ちて誇れる町づくり」の実現に向け、全力を尽くします。

- 保健福祉の社会を実現するまちづくり
- 生活環境の整備
- 交流活動事業
- 教育関連事業
- 人材育成プログラム支援事業
- 行財政改革

(※詳しくは、町広報紙をご覧ください。)



平成18年度予算を全会一致で可決

第2子以降の「出産祝金」を増額!

第1子(5万円)、第2子(10万円)、第3子(15万円)



平成18年第1回定例会は、3月10日から16日までの7日の会期で開かれました。町長から町政全般についての経過報告ならびに新年度に向けての施政方針が述べられるとともに、一般会計・特別会計補正予算、18年度予算、広野町国民保護協議会条例、町長等の給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例、広野町出産祝金支給条例の一部を改正する条例など、提出された27の議案を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。

また、一般質問では塩史子議員と松本浩司議員が、町長の政治姿勢等について問いました。

地方債残高(町の借金) 平成17年度末見込

| | |
|------------|-------------------|
| 地方債(一般会計) | 27億6,182万円 |
| 広野町簡易水道事業債 | 2億8,768万円 |
| 広野町下水道事業債 | 21億9,214万円 |
| 農業集落排水事業債 | 4億2,690万円 |
| 合計 | 56億6,855万円 |
| 町民1人当たりの借金 | 約100万円 |

基金・積立金残高(町の貯金) 平成17年度末見込

| | |
|-------------------|-------------------|
| 財政調整基金 | 4億9,220万円 |
| 電源立地促進対策交付金施設維持基金 | 3億4,687万円 |
| 奨学資金貸与基金 | 1億5,025万円 |
| 文化およびスポーツ振興基金 | 6,922万円 |
| ふれあい福祉基金 | 1億2,385万円 |
| 国民健康保険基金 | 2,090万円 |
| ふるさと水と土保全基金 | 2,051万円 |
| 介護給付費準備基金 | 5,107万円 |
| その他の基金の計 | 8,650万円 |
| 積立金(預金) | 3億2,905万円 |
| 合計 | 16億9,046万円 |
| 町民1人当たりの貯金 | 約30万円 |

施政方針を述べる町長

会計別予算額

| 会計区分 | 予算額 | 前年度比 |
|--------------|-------------------|--------------|
| 一般会計 | 46億1,867万円 | △0.6% |
| 国民健康保険特別会計 | 5億1,899万円 | 4.5% |
| 土地開発事業特別会計 | 1,743万円 | △13.2% |
| 老人保健特別会計 | 6億3,713万円 | △3.6% |
| 公共下水道事業特別会計 | 2億3,645万円 | △0.8% |
| 農業集落排水事業特別会計 | 3,482万円 | 2.6% |
| 介護保険特別会計 | 2億4,801万円 | 3.1% |
| 合計 | 63億1,154万円 | △0.4% |

※金額は、全て千円未満を切り捨てて表示しています。